食と国際協力 第56回

メコン河流域の文化と暮らし

～中国・雲南で暮らしてみて～

　CODEは毎月「食と国際協力」という世界の国々の文化や暮らしについて学ぶ場を作っています。
　第56回は中国・雲南を中心にメコン河流域の国々の文化がテーマです。メコン河は雲南からミャンマー、タイ、ラオス、カンボジア、ベトナムから南シナ海へ流れる東南アジア最長の国際河川です。
　今回は、アジア20か国を旅して、雲南省のNGOに約10年かかわっていたCODE事務局長の吉椿に雲南省からみたメコン川流域の国々の文化や暮らしをお話していただきます。

▲ゴールデントライアングル（メコン河）

今回の食

過橋米線
（雲南特有のコメの麺）

▲再建された小学校

▲少数民族の孤児院で唄う（雲南・麗江）

　CODEはこれまで、1996年・2000年の中国雲南省地震の際には神戸華僑総会と連携して麗江で小学校建設などを行いました。2000年のメコンデルタ大水害の際には、カンボジアやタイへ現地NGOを通じて食糧物資の配布を、2004年のバンコク火災の際にはKOBE市民へ募金を呼びかけ、現地NGOに託しました。

【日　時】　2019年11月15日(金)　午後6:30～8:00
【場　所】　CODE事務局(「新開地駅」より徒歩5分)
【語り手】　吉椿雅道（CODE事務局長）
【参加費】　参加無料/　食事代800円
　　当日参加も可能ですが、人数把握のため、できれば事前にCODE事務局(下記)宛てにお申込みください。

【会場図】

CODE海外災害援助市民センター
〒652-0801　神戸市兵庫区中道通2-1-10
TEL：078-578-7744　FAX：078-574-0702
E-mail：info@code-jp.org　HP：http://www.code-jp.org/
Facebook：https://www.facebook.com/NGO.CODE

HP. CODE